

「建築工事届」の様式が4月1日から変わります

■対象様式：建築工事届 S-11号様式（第八条関係）

■施行日：令和4年4月1日

■様式：こちらをご欄ください。⇒ <https://ksclub.info/3hHYr82>

■根拠：建築基準法施行規則及び建築動態統計調査規則の一部を改正する省令
国土交通省令第二十七号（令和3年3月31日）

<https://ksclub.info/3hL0PLm>

■改定内容：

1. 第二面について

- (1) [1. 建築主] について [2. 建築主] に変更し、[ロ. 業種] の項目を削除し、
[ハ. 資本の額又は出資の総額] の項目について繰り上げたうえで選択式としたこと。
- (2) [2. 敷地の位置] を [3. 敷地の位置] とすること。
- (3) [3. 工事予定期間] について、着工予定期日及び工事完了予定期日の記入欄
を [1. 着工及び工事完了の予定期日] に移動し、工事の予定期間の記入欄を
[6. 一の建築物ごとの内容] の [二. 工事の予定期間] とし、1棟ごとに記載
すること。
- (4) [6. 一の建築物ごとの内容] について [ロ. 用途] の項目について「(多用途)」
欄を移動し、[二. 工事部分の床面積の合計] から [ト. 地下の階数]
の項目を繰り下げたこと。

2. 第三面について

- (1) [1. 住宅部分の概要] について、[ホ. 種類] の項目を [ホ. 住宅の種類]
及び [ヘ. 住宅の建て方] に分け、[ヘ. 利用関係] から [チ. 工事部分
の床面積の合計] の項目を繰り下げること。